

第1層協議体へ新たに構成員が参画しました！

開催内容

※第1層：大崎市全域 第2層：地域自治組織単位

- ・住民の居場所づくりに係る新潟市視察の報告を行い、構成員・推進メンバーと情報の共有を行いました。
- ・新たに第1層協議体に参画いただいた構成員から事業の紹介をいただき、構成員・推進メンバーで情報の共有を行い、意見交換を行いました。

新たに構成員に参画した企業

1. 株式会社アルプスビジネスクリエーション(ABC) 様
2. ウエルシア薬局株式会社 様



住民の居場所づくりに係る新潟視察の感想共有

- ・空き家を活用した居場所では、要介護が付いた方も利用しており、そういった方が利用できる環境があるのに驚いた。
- ・参加者が自らの意思に基づいて「おたがいさま」の精神で支え合い、人と人との知り合うことにより、お互いの不自由に気づき、距離感を学んで、助け合いのある地域づくりに繋がっていると感じた。
- ・えんがわの会は男性の参加が多くて驚いた。同好会を設立して、知り合いを巻き込んだり、地区の広報誌で同好会会員を募集するなどの工夫をしていた。

新規構成員による事業紹介に関する感想等について

1. 株式会社アルプスビジネスクリエーション(ABC) 様

○人材サービス事業, 施設管理事業, 物販事業, 福祉事業の業務を行っている。

・福祉用具の関係で様々な現場で協力をいただいている。大崎市で不足していると感じるのは、介護保険利用の一手手前の「短期間で集中的に身体を鍛えるような通所施設」である。ABCが新潟県で展開している「まちトレ」のノウハウを宮城にも移植して欲しいと感じた。

・ABCで運営する事業所で「まちかどカフェ」を実施していたが、このカフェは地域で活動するボランティアの方と連携できるものだったので、再開した際はぜひ連携できればと思う。

2. ウエルシア薬局株式会社 様

○ウエルカフェの利活用, 地域活動への協働参加, 移動販売の地域協働事業を行っている。

・地域で事業を開催する際に、薬剤師等の専門職の方を派遣いただくことで、事業に広がりが出ると感じたので、是非連携できればと思う。

・仙台市において診療機器を積んだ診療カーで訪問看護師が地域を巡回するという実験をした事例があった。今後このような事例を、企業の協力を得て実施できたら良いと感じた。

・既存の地域資源(団体やお店など)と良好な関係を築き、また活かしながら、居場所づくりや買い物支援に取り組んでいきたい。